

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	・運営推進会議へ利用者や家族の参加が少ない	・運営推進会議へ利用者や家族が参加できる	・毎回交代で利用者から1名参加してもらう ・家族へ会議の案内状を送り参加してもらう	6ヶ月
2	16	・災害対策において避難訓練の実施や非常食は常備できているが、地域との協力体制が確立されていない	・火災訓練に地域住民の方にも参加してもらう	・年2回の火災訓練を計画し実行する ・事前に運営推進会議や回覧板で地域住民への呼びかけをおこなう ・近隣の方へは個別に参加をお願いする	12ヶ月
3	51	・利用者が屋外の行きたいところへ外出する機会が少ない	・利用者が屋外へ外出できる機会を増やす	・年間の行事計画と合わせて個別の外出、ドライブを計画して実行する ・計画を立てる際には事前に利用者の希望を聞く	6ヶ月
4	2・22	・施設に馴染みの人や地域の方が訪ねてくる機会が少ない	・地域の方との交流の機会を増やす	・年に2回地域の方との交流行事をおこなう ・ボランティアを積極的に受け入れる ・家族へ毎月の行事や誕生会の案内をする	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。